

# 虹鱒音頭の練習再開

## 「にじます祭」に向けて

富士宮高校会議所は、このほど、市の魚ニジマスを活用したにぎわい創出を目指して制作した「虹鱒音頭！マスマス元気になれ！」の練習会を西町レトロ館で実施した。



ニジマスは、発足当初から地域活性化を進める上での主要素材として取り入れており、虹鱒音頭は交流のある妹尾良華音楽教室長に作ってもらい、受け継いできた。

練習は新型コロナウイルスの影響で中断していたことから、再開に当たって、教室長と振り付けを考えてくれた三山佳代子さんの指導を受けた。

これを皮切りに練習を重ね、3月5日(日)に予定されている「にじます祭」(会場・神田川ふれあい広場)で披露することにした。

同会議所は「ニジマスを通じて、富士宮がマスマス元気になる活動」をこれからも続ける」としている。



# さの萬に協力 新商品が完成

富士宮高校会議所は、食肉・総菜店さの萬(宮町)の商品開発に協力し、新商品「萬幻豚&富士山の恵みライスバーガー」が完成したことから、このほど考察したメンバーらが店内で試食した。

手し、マーケティングなどを手掛ける中野美保子さん(くくり代表取締役)のサポートを得て、同店と意見交換



制作者を講師に迎えて虹鱒音頭を練習(上・中) さの萬の新商品完成を喜ぶ(下)

を兼ね、新商品のコンセプトやアイデアなどをまとめた。

ライスバーガーには同店オリジナルの「萬幻豚」と地元のを使用。試食したメンバーは「地域をはじめ全国の皆さんに味わってもらいたい」と喜んだ。富士山の日の2月23日(祝・木)に発売することから、販売方針を一緒に考えた。